



発寒ひかり
保育園だより

2025年
8月号

巻頭言

NHKの朝ドラで注目を集めているアンパンマンの生みの親のやなせたかし先生。そのやなせ先生も実際に戦争に行かれたお一人です。

やなせ先生に関するある番組の中で、著書（「何のために生まれてきたの？」）の引用文が紹介されていました。

「僕らが兵隊になって向こう（戦地）へ送られた時、これは正義の戦いで中国の民衆を救わなくちゃいけないと言われた。」

ところが戦争が終わってみれば、こっちが非常に悪い奴で侵略をしていったということになる。

戦争には真の正義というものはないんです。

しかも（正義は）逆転する」

『過酷な戦争体験、家族との別れ、様々な人との出会いに揉まれ、「なんのために生まれて、なにをして生きるのか」を自分に問い続けたやなせが辿り着いたのは、かつこ悪くても、本当に困っている人に一片のパンを、「あんぱん」を与えられるヒーロー像です』（やなせたかし展HPより抜粋）

今年の終戦記念日は終戦80年という節目を迎えます。

私たちに出来ることは、まずは「自分が知り、考えること」から始まるのかもしれない。

当園でも、『平和育』として、子どもたちに伝えることと考えることを大事にしています。

ご家庭でも、是非、お子さんと一緒に考える機会をもつていただけたらと思います。

園長 阿部 尚子